

令和4年 1月15日

# futbol y vida

Poco a poco ...  
Poco a poco ...



2022年 “青森山田”の優勝で幕開け!!  
冬の鍛錬期で心身をトコトン追い込む!!

2022年 新年あけましておめでとうございます!!

New “K’s football style” へ Let’s トラ(虎)イ!!



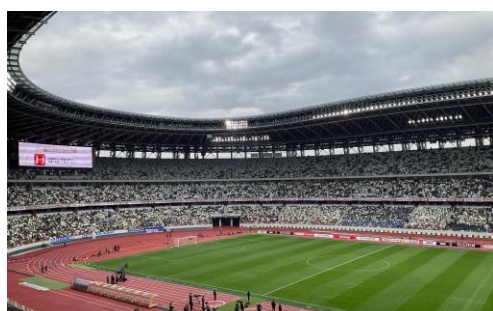
新年あけましておめでとうございます。今年も引き続き片倉高校サッカー部の応援&サポートを宜しくお願い致します。

2022年元旦も綺麗な「初日の出」が見られ、晴れ晴れとした幸先のいい初春を迎えることができました。片倉高校サッカー部も「New K’s football style」を更に進化させ、結果に拘ったチーム作りをしていきます。昨年同様、子どもたちのサポートをお願いいたします。

新年は、南岸低気圧の影響で一日遅れの7日スタートとなりましたが、OFF期間中も「志」高い子どもたちは自主トレーニングに励んでいたと思うので、再開初日から金井コーチの負荷の高いトレーニング、翌日の土日には今年度最初のTRM（春日部共栄、国学院久我山、駒大高）が行われ、チームは本格的な“鍛錬期(1月~3月)”のトレーニングに突入しました。一年間で一番トレーニング強度の強い、最も負荷のかかる辛い時期を乗り越えてこそ、新年度の公式戦の展望が見えてきます。強豪校や伝統校と呼ばれているチームは当たり前のようにどこでもやっています。今回、片倉高校サッカー部では初の試みとなりますが、目の前（現在）の厳しいトレーニングの苦しみに耐えて、明るい未来（新年度）に繋げていきたいものです。

第100回全国高校サッカー選手権大会が開幕!!

今回で100回目を数えメモリアル大会となった正月恒例の「全国高校サッカー選手権大会」では、東京都代表の二校、堀越高校と関東第一高校が大健闘。特に、関東第一高校は尚志高校や矢板中央高校を撃破し、準々決勝では来年度プレミアリーグ昇格を決めJリーガー内定3名を擁する優勝候補の静岡学園にPK合戦の末勝利し、チーム初のベスト4へ進出しました。残念ながら、新型コロナウイルスに感染した選手が直前に出てしまい準決勝の舞台に立つことができませんでしたが、全国大会で一戦一戦勝ち進むたびに強くなっているなという印象を受けました。年々全国の地域格差が小さくなる中に於いて二年連続で東京都代表チームがベスト8以上に進出することは大変喜ばしいことです。東京のチームで唯一全国優勝しているのは帝京高校（6回）であり、それに続くチームは果たしていつ出てくるのでしょうか？



<新国立は素晴らしい>

## メモリアル大会の優勝は三年ぶりの青森山田高校!! 今年度の三冠を達成!!

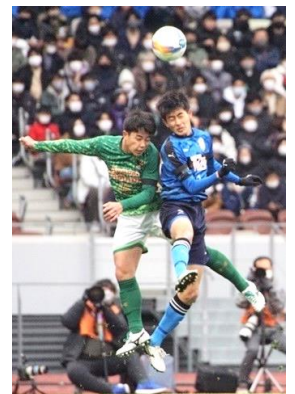
節目の100回目を迎えた「全国高校サッカー選手権大会」は、二年連続決勝戦で敗れて涙を飲んでいる青森山田高校と熊本県勢初の決勝進出の大津高校とのカードとなりました。キックオフから青森山田が攻守にわたりアグレッシブなサッカーを展開し、大津にプレッシャーをかけ続け持ち味を出させません。青森山田は、FKやCK、ロングスローなどのセットプレーでチャンスを何度も作りました。大津はGK佐藤の活躍もあり凌いでいましたが、前半37分にCKから待望のゴールを奪うと、41分に追加点。後半も攻撃の手を緩めない青森山田はロングスローから最後はエースでキャプテンの松木が押し込み3点目。79分にはFW渡邊が決めて4点目。守備ではハイプレスとコンタクトの強さで、大津高校にシュートを一本も打たせずに**4-0**で三大会ぶり三度目の日本一に輝きました。これで、2021年度のインターハイ、プレミアリーグ EAST、選手権で優勝、圧倒的な強さで青森山田が**三冠**の偉業を達成しました。

## 緑の常勝軍団(青森山田)の礎はどんな社会でも通用する『人間力』!!

青森山田高校の強さは、全国に広がるスカウティング・ネットワークや充実した練習環境だけではなく、下記にある黒田監督の子どもたちへの“育成論”にあるようです。  
「サッカーのスキルとは、性格も含めてなので、人間性は重視する。選手である前に、一人の人間としての土台を作らなければ、選手として行き詰まるし、その壁を乗り越えられない。」  
「礼に始まり終わり礼に終わる。挨拶は大切なバロメーター。周囲に感謝の気持ちを持つことや身の回りを常にきれいにするとか、当たり前のことの教えの中から導いていく。」  
「今の時代に、格好悪いな、面倒くさいなと思うことをやることの“格好良さ”を教えていかないと。エリート集団だけを集めただけでは勝てない。」など、昔ながらの人間教育が強さの秘訣であり、どんな社会でも通用する“人間力”が常勝軍団の礎になっています。古今東西、常勝軍団の指導者から学ぶべきことはたくさんあります。もちろん、一朝一夕にはできない時間の掛かることですが、片倉高校でもコツコツと積み上げていきたいと思えます。



<新常勝軍団、青森山田>



### <After the Game>

2022年がスタートしました。今年も一年間、片倉サッカー部の活動及び指導方針に、ご理解とご協力、そしてサポートを引き続き宜しくお願いいたします。

先日、子どもたちには「**片倉高校サッカー部 長期目的・目標設定シート**」を配布しました。自分たちが設定した「**2022年の目的・目標達成に向けて**」、基本となる日々の生活をどのようにしていくのかを、短期・中期・長期に分けて記入しその内容について常に振り返れる(反省)ようにシートは設定されています。「反省」とは、未来のために行うもの!! 子どもたちの机や部屋に貼るように指示をしましたので、どのような目標を今年は立てているのか、是非、ご確認下さい。

さて、新シーズンに向けて片倉高校では初の**鍛錬期**がスタートしました。早速、来週は、寒稽古第一弾を行います。お弁当などご負担かけますがご協力をお願いします。

**2022年シーズンも、片倉高校サッカー部宜しくお願いいたします!!**